総合福祉学部　福祉行政学科　カリキュラムマップ

【ディプロマポリシー（学位授与の方針）】

①知識・理解
- a　基礎的知識：社会科学、人文科学、自然科学の基礎的知識を用いて、社会の様々な課題を的確に把握、分析してそれを他者に説得力をもって説明できる。
- b　専門的知識：行政学、社会福祉学、政治学、経済学、法学の専門的知識を用いて、社会の様々な課題解決のための諸方策について説得力をもって説明できる。
- c　応用的知識：行政や社会福祉、地域、防災・減災、国際化などの分野で応用的知識を用いて、地域社会の抱えるさまざまな課題に対する実践について説得力を持って説明できる。

②汎用的技能
- a　レポート作成力：表やグラフを活用して他者に分かるように作成できる。
- b　ICT活用力：情報コミュニケーション技術（ICT）を用いて、社会問題に関する情報収集・分析・プレゼンテーションを適切にできる。
- c　論理的思考力、批判的思考力：行政学、社会福祉学、政治学、経済学、法学の知識と技能を活用して、多角的な視点から論理的に分析できる。
- d　問題解決力：地域的問題を発見し、その問題の解決・調整に必要な情報の収集・分析・整理し、その問題を解決・調整できる。
- e　社会福祉学や地域福祉などの知識と技能を活用して、共感的に傾聴するとともに、自分とは異なる意見を持つ人とも互いに尊重しながらコミュニケーションをとれる。

③態度・志向性
- a　自己管理力：学科で学ぶ公共心を保持し、社会への奉仕の精神をもとに自らを律して行動できる。
- b　チームワーク、リーダーシップ：社会福祉学、行政学、政治学の知識と技能を踏まえて、リーダーシップを発揮して地域の利害を調整し、官民の協調・協同の橋渡しを行える。
- c　倫理観：倫理・道徳に関する社会福祉学、行政学、政治学、経済学、法学の知識と技能を踏まえて、自らの良心と社会の規範やルールにしたがって行動できる。
- d　市民としての社会的責任：学びを深めたさまざまな領域の知識・技能を社会で発揮し、人々の幸せや地域社会の発展のために積極的に関与できる。

④総合的な学修経験と創造的思考力
- a　創造的思考力：社会福祉学、行政学、政治学、経済学、法学などの知識・技能・態度を統合的に活用し、自ら課題を設定し、実験・調査などを行い、分析・整理して独自の解決法・解決案を導き、地域社会に貢献できる。
- b　社会における顕在的・潜在的ニーズの発見と解決策の提案：顕在化している社会の諸問題だけではなく、潜在的な社会的問題を発見してそのリスクを社会に発信し、解決策を官民で協働しながら導き出す媒介者たることができる。

※　◎：特に該当する。　○：該当する。

科目区分	授業科目名	履修方法		ディプロマポリシー（学位授与の方針）														
		必修	選択	①知識・理解			②汎用的技能					③態度・志向性				④総合的な学修経験と創造的思考力	
				a	b	c	a	b	c	d	e	a	b	c	d	a	b
基盤教育科目	リエゾンゼミⅠ（基礎演習）	●									○	◎					
	禅のこころ（建学の精神を含む）	●										◎		○			
	現代社会と経済	●		◎					○								
	現代社会と福祉	●		◎					○								
	英語Ⅰ（コミュニケーションを含む）	●		◎							○						
	英語Ⅱ	●		◎							○						
	英語Ⅲ	●		◎							○						
	スポーツA	●										◎	○				
専門基礎科目	福祉行政入門	●			◎				○								
	社会福祉原論A	●			◎				○								
	社会福祉原論B	●			◎					○							
	権利擁護を支える法制度		■		◎					○							
	刑事司法と福祉		■		◎				○								
	高齢者福祉		■		◎				○								
	児童・家庭福祉		■		◎				○								
	障害者福祉		■		◎				○								
	社会福祉調査の基礎		■		◎		○	○	○								
	国際福祉論		■		◎					○							
	日本国憲法	●			◎				○								
	行政学	●			◎				○								
	公共マネジメント論		■		◎				○								
	政治学原論（国際政治を含む）Ⅰ		■		◎				○								
	政治学原論（国際政治を含む）Ⅱ		■		◎				○								
	経済原論（国際経済を含む）Ⅰ		■		◎				○								
	経済原論（国際経済を含む）Ⅱ		■		◎				○								
	社会学原論Ⅰ		■		◎				○								
	社会学原論Ⅱ		■		◎				○								
	基礎数学Ⅰ		■		◎				○								
	基礎数学Ⅱ		■		◎				○								
	応用数学Ⅰ		■		◎				○								
	応用数学Ⅱ		■		◎				○								
専門基幹科目L群	リエゾンゼミⅡ（専門基礎演習）	●		◎			○	○					○			○	◎
	リエゾンゼミⅢ（専門演習Ⅰ）	●			◎		○	○					○			○	◎
	リエゾンゼミⅣ（専門演習Ⅱ）	●				◎	○	○					○			○	◎
	卒業論文		■			◎										○	◎

専門基幹科目	専門基幹科目A群	福祉行政総論Ⅰ	●			◎					○							
		福祉行政総論Ⅱ	●			◎					○							
		福祉行政各論	●			◎					○							
		社会政策論Ⅰ		■		◎				○								
		社会政策論Ⅱ		■		◎				○								
		行政法Ⅰ		■		◎				○								
		行政法Ⅱ		■		◎				○								
		社会福祉の政策過程論		■		◎					○							
		地方自治法		■		◎				○								
		地方自治（地域財政を含む）		■		◎				○								
		財政学Ⅰ		■		◎				○								
		財政学Ⅱ		■		◎				○								
		社会保障論Ⅰ		■		◎					○							
		社会保障論Ⅱ		■		◎					○							
		地域福祉と包括的支援体制A		■		◎					○							
		地域福祉と包括的支援体制B		■		◎					○							
		社会保険論		■		◎					○							
		公衆衛生学		■		◎					○							
		公的扶助論		■		◎					○							
	専門基幹科目B群	政治学原書講読Ⅰ		■		◎				○								
		政治学原書講読Ⅱ		■		◎				○								
		国際協力論		■		◎					○							
		国際政治論		■		◎					○							
		マクロ経済学Ⅰ		■		◎				○								
		マクロ経済学Ⅱ		■		◎				○								
		ミクロ経済学Ⅰ		■		◎				○								
		ミクロ経済学Ⅱ		■		◎				○								
		会計学		■		◎				○								
		民法総則Ⅰ		■		◎				○								
		民法総則Ⅱ		■		◎				○								
		労働法（労働組合法を含む）Ⅰ		■		◎				○								
		労働法（労働組合法を含む）Ⅱ		■		◎				○								
		家族法Ⅰ		■		◎				○								
		家族法Ⅱ		■		◎				○								
		物権法Ⅰ		■		◎				○								
		物権法Ⅱ		■		◎				○								
		債権法Ⅰ		■		◎				○								
		債権法Ⅱ		■		◎				○								
		商法		■		◎				○								
		更生保護制度（刑法を含む）		■		◎				○								
	専門基幹科目C群	社会貢献論		■			◎									○		
		災害概論		■			◎									○		
		災害・防災心理学		■			◎									○		
		紛争解決の心理学		■			◎									○		
		原子力災害論		■			◎									○		
		災害ソーシャルワーク論		■			◎					○				○		
		災害復興支援論		■			◎									○		
		救急処置法		■			◎			○								

	福祉心理学		■		◎						○						
	社会学と社会システム		■		◎				○								
	医学概論Ⅰ		■		◎					○							
	保健医療と福祉		■		◎				○								
	福祉サービスの組織と経営		■		◎				○								
	ソーシャルワークの基盤と専門職		■		◎				○	○	○						
	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）		■		◎					○	○						
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		■		◎					○	○						
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ		■		◎					○	○						
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ		■		◎	◎				○	○						
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ		■			◎				○	○						
	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ		■		◎				○								
	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ		■			◎				○							
	精神医学と精神医療Ⅰ		■		◎				○								
	精神医学と精神医療Ⅱ		■			◎				○							
	精神保健福祉の原理Ⅰ		■		◎				○								
	精神保健福祉の原理Ⅱ		■			◎				○							
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅴ		■		◎				○	○							
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅵ		■			◎				○	○						
	精神障害リハビリテーション論		■		◎				○	○							
	精神保健福祉制度論		■		◎				○	○							
	社会調査法（社会調査統計を含む）Ⅰ		■		◎		○	○									
	社会調査法（社会調査統計を含む）Ⅱ		■		◎		○	○									
	リーダーシップ論		■		◎						○						
	心理学概論		■		◎						○						
	ソーシャルワーク演習		■		◎						○						
	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ		■		◎						○						
	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ		■		◎						○						
	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ		■			◎					○						
	ソーシャルワーク演習（専門）Ⅳ		■			◎					○						
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ		■			◎					○						
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		■			◎					○						
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		■			◎					○						
	ソーシャルワーク実習Ⅰ		■			○					◎	○	○	◎	◎		
	ソーシャルワーク実習Ⅱ		■			○					◎	○	○	◎	◎		
	精神保健福祉演習Ⅰ		■		◎						○						
	精神保健福祉演習Ⅱ		■		◎						○						
	精神保健福祉演習Ⅲ		■			◎					○						
	精神保健福祉実習指導Ⅰ		■			◎					○						
	精神保健福祉実習指導Ⅱ		■			◎					○						
	精神保健福祉実習指導Ⅲ		■			◎					○						
	精神保健福祉実習Ⅰ		■			○					◎	○	○	◎	◎	◎	◎
	精神保健福祉実習Ⅱ		■			○					◎	○	○	◎	◎	◎	◎
	実学臨床教育Ⅰ		■	○										○	◎		
	実学臨床教育Ⅱ（福祉フィールドワークを含む）		■		○									○	◎		
	実学臨床教育Ⅲa		■			○								○	◎		
	実学臨床教育Ⅲb（福祉フィールドワーク）		■														
	実学臨床教育Ⅳa		■			○								○	◎		
	実学臨床教育Ⅳb（福祉フィールドワーク）		■														
	特講		■			◎											○
	特講		■			◎											○